

PTA 組織編成に関するアンケート、ご協力ありがとうございました！

組織編成についての今後の流れ

一学期末に行ったアンケートに多数のご回答をいただき、本当にありがとうございました！！みなさんからの回答を元に、役員会・常任委員会で検討を進めています。来年度の組織編成案が固まり次第、書面による臨時総会を開催する予定です。

アンケート自由記述欄について

自由記述欄には、さまざまなご意見をいただきました！その中のいくつかについて、ご返答しますね。

○任意の参加では、不公平ではないか？

→PTA 活動とは、ボランティア活動です。ボランティア活動とは本来不平等なものです。「あなたはどのようにボランティア活動に参加しないの？不平等だ」というのはおかしい表現ですよ。不公平と感じられるのは、負担だと思われるからだと思います。以下は、私の好きな本に出てくる言葉です。
～ボランティアは「負担とか、そういうことじゃなくて、やってあげたい、その気持ちで活動できる幸せ」が根っこにある。ボランティアは「幸福な不公平」です。～

私も今こんな気持ちで、活動に参加しています^^

○学年ごとに委員を選出したらどうか？

→確かに、その方が選出も楽で、活動の継続もしやすいです。強制的に選出されることで、思いがけない経験や学びに繋がる、というメリットもありますよね。しかし、強制である限り、アンケートからも感じられるみなさんの負担感や「やらされている感」は完全には拭えないのではないかと感じています。(ちなみに、よく比較される二川南小 PTA は学年委員以外に地区委員というものがあり、やはり各地区で子ども会役員と同時に選出されているそうです)

○委員より、都度ボランティアの方が参加しやすい

→そうだと思います！ただ実際は、今年度の河川清掃や学校保健委員会など、募集をかけてもなかなか人数が集まっています。参加が強制ではなく自由になるのと同時に、保護者一人一人が当事者意識をもって考え、できる範囲で参加する「責任も」生まれている。その事をご理解いただきたいのですが、まだまだそこまで至っていない印象

です。なぜその活動が必要なのか、私たち役員からみなさんに伝える努力が必要ですし、子どもたちの安全や笑顔のためにも、PTA 活動がもっとみなさんの日常の一部になればと願っています。

○手伝いが必要な際に学校が直接保護者に呼びかければ、PTA は不要では？

→PTA の一番大切な目的は、保護者と教職員が相互理解をし、信頼関係で結びつき「子どもたちのよりよい教育」を目ざすことです。確かに学校のお手伝いの要素もありますが、一番大切な本来の目的を果たすためにこそ、必要な組織だと考えています。

○活動内容をもっと減らしてもいいのでは？

→実は二川小 PTA の活動内容は他校と比べると、すでにかなり最小限です。それでも、本当に必要な活動を選び抜くことは大切です。また、子ども会や自治会等の活動内容と重複しないよう、他団体と調整・整理して、もっと大きくくりの中でも保護者の負担を減らす努力が必要だとも感じています。今年度から二川小で始まったコミュニティスクール(地域全体で学校を支え、子どもたちを育てる考え方や仕組み)の場でも、度々議論が上がっており、時間はかかりますが、今後改善されていくと思います。

○子どもに直接関わらない広報活動などは不要では？

→保護者のみなさんに強制でご参加いただく PTA であれば、広報活動は必要ないのかもしれませんが、みなさんに活動の必要性や内容をご理解いただき、自発的に参加していただくためには、広報活動はとても重要だと考えています。ただ、広報活動そのものが負担にならないよう、オンライン化などの工夫は必要不可欠だと思います。

○まつりなどの行事は、子ども主体で行えばいいのでは？(昔の二川子どもまつりのように)

→子ども主体のイベント、とても魅力的だと思います！！ただ、その環境を子ども達に与えサポートする大人はどうしても必要です。二川子どもまつりについて、役員の中にも知っているメンバーがいましたので話を聞きましたが、どうやら学校行事として行われていたようです。PTA 主催は難しさを感じますが、復活を願う声を学校に届けるのは、すばらしいことだと思いますし、私も個人的に大賛成です！(裏へ)

○役員の詳しい役割分担や活動内容を教えてほしい。

→興味をもっていただき、ありがとうございます！役員募集の際に、表などで記載しますね。ただ、今年度の役員間でも明確な分担は意外と少なく、声を掛け合いながら、できる人ができることをやっていますし、そのくらい臨機応変でいいと思っています^^ご連絡いただければ役員会の日時や場所をご案内しますので、ぜひ遊びに来てくださいね！雰囲気を感じていただくのが一番かなと思います。同じ目標をもった仲間と活動するのは、本当に楽しいものです。前向きな方達との繋がりが一気に増えたり、地域の情報交換も含めて、とても有意義な時間を過ごしていますよ。

○役員やボランティア参加者にメリットをつけたらどうか？

→ありがとうございます！さっそく、他校の例を調べています^^こんなメリットがあるなら、参加したくなっちゃうなあ！というようなアイデアがありましたら、ぜひ教えてください。役員の中には「PTA 活動で学校に行くと、普段見られない子どもの姿が不意に見られたり、親を見かけてうれしそうな我が子の姿を見られるのがメリットだ」と言う人もいます^^

○やる気がある役員の任期に、上限はいらないのでは？

→どんな組織でも、新陳代謝は必要だと考えています。在任期間が長くなるとどうしても、惰性で活動し改善すべき点にも気づけなくなるものです。ある程度の年数で、上限はあった方がいいと考えています。

○他校の成功例を参考にしてみてもいい？

→日本国内から海外の PTA 組織まで例を調べて、検討しています。PTA に関する書籍を読んだり、他の自治体の PTA ガイドライン等も調べて、参考にしていますよ^^ただ、PTA は地域や校区によって全く事情が異なっており(校区の成り立ち、地区の祭りなどの歴史、価値観や宗教観なども関係しています)、かんたんに真似をすればいいというわけではありません。他校を参考にしつつ、二川小にぴったりの PTA の形を考えながら、自分たちで作り上げていく必要があるのだと感じています。

○OPTA 改革後に不備が出たら、責任が取れるのか？

→改革後には必ず調整が必要になってくると思います。そのため私も含めた数名の役員が、来年度も残る意向です。ここまで根本的な改革には、数年単位で取り組む必要があると覚悟しています。新たな不備をおそれて、現在の問題を放置したくはないです。そもそも、仕事ではないボランティア活動の中で、不備や責任とはどのようなものをいうのか、私にはわかりません。役員も委員も、みなさんと同じ一

会員です。自分のために、みなさんのために、一生懸命活動する仲間には感謝の気持ちしかありません。前例踏襲ではなく、変化のための労力を惜しまず、勇気をもって活動している役員・委員のみなさんを、あたたかく見守り、支えていただけたらとても嬉しいです。

○学校との擦り合わせはできているのか？教員の参加はどうなっているのか？

→PTA 活動は、校長先生・教頭先生も入られている常任委員会(だいたい月に一度開催)で検討され、進められています。常任委員会以外でも、学校とは常に連絡を取り合い、互いに報告・連絡・相談しています。また、保護者と同じく先生方への入会や参加も任意です。これまで先生方から PTA 委員を選出したことはありませんが、資源回収や、かつての一品寄付バザー、現在の二川っ子まつりではたくさん先生方にご参加いただき、ご協力をいただいています。先生方とのコミュニケーションや雑談を通して、学校の考えが理解でき、子どもたちを思う熱い気持ちを知ることができます。これこそが PTA の存在意義だなあと感じます。

○下の子どもがいると、動きにくく参加が大変。

→本当にその通りです！年齢問わずお子さんにもさまざまな個性がありますし、下のお子さんの有無だけではなく、みなさんいろいろな事情がおりだと思えます。くれぐれも無理のない範囲でご参加くださいね。

○来年度以降の資源回収の廃止は決定か？

→資源回収については、自治会や社体など関係する他団体との調整が必要な地区もあり、現在検討を進めているところですが、こちらから書面の臨時総会で正式にご報告します。

○大きな改革に着手して下さり、ありがとうございます。大変だと思いますが、応援していますので頑張ってください。

○新体制になること、期待しています！

○現在の役員の皆さまには頭が上がりません。

→匿名のアンケート、さらに文面で読むとなると、正直私たちも心が折れそうになる時もあります(笑)温かいメッセージをいただくと、本当に涙が出てしまうほど嬉しいです。直接お声がけくださる方も多くいらっしゃって、私たちの活動の励みになっています。

今後も、PTA 活動に関心いただき、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします！！

メール: futagawasho.pta@gmail.com

PTA インスタグラム！アプリやアカウントがなくても、少しでも覗く事ができます^^



@FUTAGAWASHO.PTA